



# 水環境を考える



## 富栄養化

湖沼への汚濁負荷物質の流入が高まり、水中の窒素・リンが必要以上に増えると、それを栄養として利用する植物プランクトンが急速に増えます。このような状態を「富栄養化」といいます。

富栄養化の影響で植物プランクトンのマイクロキスティス（藍藻類）が大量に増殖し、水面が緑色の粉をまいたような状態になることを「アオコ」といいます。

アオコが異常増殖すると、水中の溶存酸素が不足し、魚類や藻類が死滅し、水環境が悪化してしまいます。また、景観の悪化、悪臭の発生、利水障害なども引き起こしてしまいます。



「アオコ」が発生した霞ヶ浦

## 霞ヶ浦の窒素やリンなどの栄養が多くなる原因

その1 河川などを通じて、有機物、窒素やリンが霞ヶ浦に流れ込む

その2 底泥（霞ヶ浦の底に溜まっているドロ）から窒素やリンが湖水に溶け出す

生活排水には、有機物や窒素、リンが多く含まれています。

CODの値

昭和54年… 11mg/L

平成21年… 9.5mg/L

令和元年… 6.9mg/L

## CODと水質

COD（化学的酸素要求量）とは、水の汚れ具合を表す指標で、数字が大きいほど水は汚れています。

昔の霞ヶ浦はCODが低く、湖水浴ができるほどきれいでした。昭和40年代後半頃から水質が悪化し、昭和54年に最も高い値を示しました。

「泳げる霞ヶ浦」「遊べる河川」を目指して、これからも水質の改善が必要です。



霞ヶ浦の水の汚れ

## 生活排水の影響

私たちが食べているものや洗剤などを含む生活排水を、魚が住めるような水質の水に戻すためには、たくさんの水が必要になります。



きれいな水環境



中濃ソース 大さじ1杯  
に対して  
水が約400L必要



牛乳 コップ1杯  
に対して  
水が約3200L必要



マヨネーズ 大さじ1杯  
に対して  
水が約4000L必要



シャンプー1回  
に対して  
水が約200L必要

## きれいな水環境を目指して

霞ヶ浦や身近な川を汚さないための工夫

例1) 食器や調理用具の油汚れなどをふき取ってから洗う。

例2) シャンプーやリンスは適量使う。

例3) 洗剤の使用量をできるだけ少なくする。

※洗剤を直接スポンジに付けず薄めてから使うと、使いすぎを防げます。



## 私にできること



霞ヶ浦や身近な川を汚さないために

します！

まずは1週間続けましょう。皆さんの行動が霞ヶ浦の未来をつくります。

月/日	/	/	/	/	/	/	/
チェック欄							

【1週間を振り返って】

年 組 番 氏名